

PRESS RELEASE



報道発表資料

平成 19 年 2 月 7 日
知多メディアネットワーク株式会社

コミュニティーFM局「メディアスFM」の開局について

知多メディアネットワーク株式会社（以下 知多メディアス、愛知県東海市、代表取締役社長 磯部 正司）は、東海市及びその周辺地域を対象としたコミュニティー放送局（通称コミュニティーFM局）を 2007 年 10 月を目処に開局する計画で、東海総合通信局に免許申請を行ないました。

コミュニティー放送局は、1992 年に「地域活性化」等を目的に制度化された FM 放送局で、一地域に一局を原則として全国に 200 局程度の放送局が FM ラジオ放送を行なっています。

コミュニティー放送は、他のメディアに比べて比較的容易に住民が参加できることが大きな特長で、住民参加・地域活性化に大きな役割を果たすことができます。

また、無線のメディアであるため既存のラジオ端末で聴取できることから非常時の情報発信・情報取得の手段として有効であるといわれています。

知多メディアスでは、地元行政と協議を重ねながらコミュニティー放送局の開局を検討してきましたが、この度東海市との間で「地域活性化」を主目的とした FM ラジオの活用について、基本的合意に達しましたので、前述のとおり申請を行ないました。

今後は、免許交付の手続きを進めながら、放送番組や設備の準備に着手する予定です。

尚、FM ラジオの運営は、知多メディアスの社内に組織する予定で、ケーブルテレビ会社が事業主体となるコミュニティー放送局は今日現在全国で 2 例あり、3 例目の事例となる予定です。

参考資料：「メディアスFM」の放送計画

本件に関わるお問合せ
知多メディアネットワーク株式会社
愛知県東海市大田町下浜田 165 番地
0562-33-7714
コンテンツ部 山本 隆明
yamamoto@medias.co.jp

PRESS RELEASE



参考資料

「メディアス FM」の放送計画

1. 事業主体

知多メディアスネットワーク株式会社
愛知県東海市大田町下浜田 165 番地
電話 0562-33-7101 (代表)

2. 放送内容 (予定)

- (1) 東海市民が情報・意見を活発に交換できる「井戸端会議」的番組
- (2) 東海市からのお知らせ番組
- (3) 中高生・大学生に向けた、または出演する若者交流番組
- (4) ニュース・天気・交通情報など生活に欠かせない情報の提供
- (5) ボランティア・NPOの活動の発表の場となるような市民参画番組
- (6) 音楽など娯楽番組
- (7) 生涯学習など教養番組
- (8) 防災・防犯情報
- (9) イベント等の生中継

3. 期待される効果

- (1) 市民自らが情報を発信できる、「市民メディア」を育成する
- (2) 市民と行政、市民と市民を繋ぐ新たなコミュニケーションツールの活用
- (3) 広告宣伝などによる地域振興
- (4) 自動車で移動する住民への情報提供
- (5) 災害時の緊急情報の提供

4. その他

- (1) 市民パーソナリティー・ディレクターの育成と活用
- (2) 知多メディアスのCATV放送、「ちたまるナビ」との連携による情報発信

以上